

## 地方会議（福島県三島町）

### 1. 日時、場所

平成24年4月24日（火）14時00分～16時00分  
三島町町民センター 大ホール

### 2. 参加者

地元の若手・女性 of 中小企業経営者等 60名

### 3. 参加者の意見

#### （1）出された意見数（課題別）

全体意見数	33
資金調達	0
経営指導・経営支援	16
技術力・人材（技能承継等）	3
取引関係（下請取引・流通構造等）	0
販路開拓（海外展開等）	0
若手・青年層の活力発揮	0
女性層の活力発揮	1
「地域」の中の中小・小規模企業（商店街等）	4
その他	9

#### （2）主な意見

##### 【経営指導・経営支援】

- ・ 小規模企業が成功するには、連携とネットワークが秘訣だと思う。ここを支援することが中小企業施策には必要と思う。
- ・ 風評被害対策について中長期的な支援をお願いしたい。
- ・ 国の支援施策についてはHPだけではなく、テレビ等を使い広くお知らせいただくなどしてほしい。

##### 【技術力・人材（技能承継等）】

- ・ 大工職人が高齢化しており、技術伝承が急務である。左官業なども技術を若い人に残していくのが問題となっている。大工はどうしても一人ではできない仕事なので、若い人を育てていくには町に住んでもらって育てていくことが必要だと考えるが、人を呼ぶのが先か町の住む環境を整備するのが先なのか、どちらにしても難しい問題である。

#### 【「地域」の中の中小・小規模企業（商店街等）】

- ・ 商店街の売上げが落ちているところに、昨年3／11震災と7月末の豪雨による被害があり、非常に売上げ減っている。厳しい環境の中にあるがそれでもこの地域の商店街は頑張っている。移動手段のないお年寄り多いので、ライフラインとしての役割になっており、商売を行うことは義務であり責任であると考えている。
- ・ 町内の店舗のない地区に移動販売している。客の大半は高齢者であり、自動車免許を持たない人であるため、口々に近くまで売りに来てくれるから助かるといってもらえるが、地域全体をカバーできていない。行ってあげたい気持ちはあるのだが、自分一人だし車両も1台なので正直、お金をかける体力もないのが現実。
- ・ 地元での買い物場が不足している状況を解消したい。商店街でワンストップの買い物できないため、町外に買い物にでている。ショッピングセンターなど、買い物施設をつくることで雇用も生まれ、若者の定住も進むと思う。

#### 【その他】

- ・ 中小企業には守る力と変化に対応する技術がある。自分たち福島の間人が大丈夫なんだよと言えれば変わると思うので、あきらめないで頑張っていきたい。
- ・ 少子高齢化の解決に官民一体となって積極的に取り組んで欲しい。